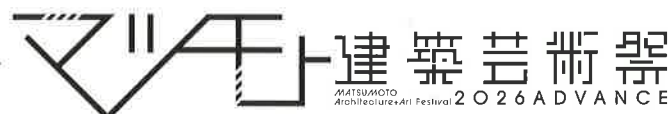


Area introduction

開館時間・休館日は変更になる可能性があります。公式HPでご確認ください。
ここに掲載されている作品画像は、実際に展示されるものと異なる場合があります。



maaf.jp



MATSUMOTO Architecture+Art Festival Area MAP

ピンクの丸は無料会場

1

Artist

チームラボ

国登録有形文化財 松本市近代遺産 割烹 松本館

松本市丸の内7-39 10:00-17:00
※営業のため入館できない日時があります。
公式HPでご確認ください。

建築紹介:明治23(1890)年創業の老舗料亭。目黒雅叙園に感銘を受けた2代目当主が、松本でも賓客をもてなすため昭和10(1935)年頃に建設。絢爛豪華な大広間、異国情緒あふれる手洗所など格調高い空間となっている。



United, Fragmented, Respected and Impermanent World. 2013
Interactive Digital Work, Endless, 8 channels, Sound, Hideaki Takahashi
Takahashi Ryutarou Collection © teamLab

アーティスト略歴:アートコレクティブ。2001年から活動を開始。アート、サイエンス、テクノロジー、そして自然界の交差点を模索している国際的な学際的集団。アーティスト、プログラマー、エンジニア、CGアニメーター、数学者、建築家など、様々な分野のスペシャリストから構成されている。

2

Artist

マイケル・リキオ・ミング・ヒー・ホー

下町会館

松本市大手4丁目8-11 10:00-17:00

建築紹介:昭和3(1928)年、薬屋として建設された木造3階建ての看板建築。老朽化により再生工事を行い、平成7(1995)年にまちづくりの拠点施設としてリニューアルした。建物正面は当時のまま残されており、上土通りの味わいを深めている。



TIME TO SHINE. 2023 Drywall, acrylics on wooden panel. Overall: 170.0 X 255.0 cm (Triptych)
Each panel: 170.0 X 85.0 cm. Photo credit: Osamu Sakamoto
©Michael Rikio Ming Hee Ho, Courtesy of the artists and KOTARO NUKAGA

アーティスト略歴:1996年ハワイ生まれ。東京を拠点に活動するアーティスト。言語と意味の揺らぎを軸に、テキスト、錯視、シェイプド・ペインティングを用いて、文化的帰属や記憶を考察するコンセプチュアル・アーティスト。

3

Artist

村松英俊
Hidetoshi Muramatsu

国登録有形文化財 松本市近代遺産 ヒカリヤ文庫蔵

松本市大手4丁目7-14 10:00-17:00
※営業のため入館できない日時があります。
公式HPでご確認ください。

建築紹介:明治19(1886)年に大商家の平林家が建てた文庫蔵。明治21(1888)年の大火で焼け残り、蔵の中には当初からとされる金庫が残る。外壁の黄土色は、戦時中に空襲を避けるための迷彩とされる。



© Hidetoshi Muramatsu

アーティスト略歴:1988年、静岡県生まれ。2016年東北芸術工科大学大学院彫刻領域修了。モノや道具など既製品の一部を大理石などの石に置き換え、モノの一部が石化した、あるいは石がモノの形に物化したイメージの作品を制作する。

4

Artist

鈴木崇
Takashi Suzuki

国登録有形文化財 松本市近代遺産 かわかみ建築設計室

松本市大手5丁目1-3 10:00-17:00

建築紹介:大正14(1925)年、医院併用住宅として建てられた木造2階建ての看板建築。4面とも洋風に仕上げ、縦ラインの上げ下げ窓や花と幾何学模様のステンドグラスが、アール・ヌーヴォーを感じさせる。



© Takashi Suzuki

アーティスト略歴:京都府出身。1996年、アメリカのThe Art Institute of Boston写真学科を卒業。2001年から2002年まで、ドイツのデュッセルドルフ芸術アカデミーにてThomas Ruffクラス研究生の傍ら、Thomas Struthのアシスタントを務めた。2027年2月11日まで、和歌山県立近代美術館にて個展「ものをかし」を開催中。

5

Artist

シシヤマザキ
Shishi Yamazaki

長野県宝 旧念来寺鐘楼

松本市中央4丁目9-13 妙勝寺 10:00-17:00

建築紹介:宝永2(1705)年築の総檜造の鐘楼。廃仏毀釈で明治5(1872)年に廃寺となり伽藍は壊されたが、鐘楼だけが残った。戦時中に供出された鐘と欄干の飾りは、令和2(2020)年の修理で復元された。



© Shishi Yamazaki

アーティスト略歴:水彩画風の手描きロスコープアニメーションを独自の表現方法とする映像作家。2020年より益子町に移住し陶芸制作に勤しむ。NHK「虎に翼」のオープニング映像を手がけた。絵画やパフォーマンスなど多岐にわたり活躍中。

6

Artist

稲葉友宏
Tomohiro Inaba

重要文化財(本館・講堂) 旧松本高等学校庭園

松本市県3丁目1-1(あがたの森文化会館) 屋外展示

建築紹介:大正期に建てられた旧松本高等学校の本館と講堂は、薄青緑色の木造洋風建築で、ともに重要文化財。現在はあがたの森文化会館として、市民の学びや交流の場となっている。本館に面した中庭が今回の会場となる。



© Tomohiro Inaba

アーティスト略歴:1984年、栃木県生まれ。2011年、文星芸術大学博士課程後期課程修了。「大地の芸術祭2012」(越後妻有)、新宿クリエイターズフェスタ2015、ポーランド・ウッチ市への作品設置(2019年)などを経て、2026年には個展「Forms of Lives」(YUKIKO MIZUTANI, 東京)を開催。

